



## 美川小コミュニティスクール ひまわり通信



令和4年度美川小学校は白山市コミュニティスクールのモデル校となり、令和5年度2年目のスタートをしました。

美川小学校第3回学校運営協議会が、2月13日(火) ランチルームで開催されました。10人の委員さん全員の参加で2学期、3学期の教育活動、子ども達の様子や後期学校評価などの話し合いが行われました。

清水校長先生から、2学期の行事のなかで子ども達は粘り強く取り組み成果を上げている。「かしこく やさしく たくましく」の目指す姿に向けてこれからも取り組みを進めて行きたいとお話がありました。

後期学校評価について、川端教頭先生から説明がありました。

白山市学校評価共通項目、「学校は楽しいか」では93%の児童がA評価(肯定的な評価)で、学校に対する満足度は高く学校で楽しく過ごせていることが分かります。肯定的な数値だけではなく、学校生活に不安を持っている7%の子ども達について、現状を把握し改善に向けてできる取り組みを講じていきたいとのことでした。「かしこく やさしく たくましい美川っ子」を育てるための改善策を、家庭、地域、学校が連携して進めて行くことが大切というお話がありました。自己肯定感の高い美川っ子に育つよう期待するところです。



### 1 協議事項

- ① 2・3学期の教育活動の様子について
- ② 学校評価について
- ③ 各種団体やまちづくり協議会と連携した行事、事業等

### 2 その他

- ① 令和5年度美川小学校運営協議会の取り組み報告
- ② 美川小の目指す児童像を考えるワークシヨツプ ~来年度に向けてビジョンの共有~
- ③ 次年度の学校運営協議会について

### 美川小のめざす子どもの姿を考えるワークショップを実施しました。

ワーク①「美川小学校の子どもにどのように育ててほしいか?」(願い・めざす姿)、ワーク②「願いの実現に向けてできることは?」(行動・取組)について、テーマを確認して話し合い付せんに書き出しました。付せんに書いた内容を説明しながら模造紙に整理し、似た意見をまとめてグループ分けをしていきました。短時間ではあったのですが、美川小の目指す児童像に迫るたくさんの願いや取組方法が出されました。グループでのワークの後、内容の発表を行い全体共有を図りました。学校運営協議会で「熟議」ができたことは良かったと思えました。次年度に繋げていきたいと考えています。

〈ワークショップの様子〉

